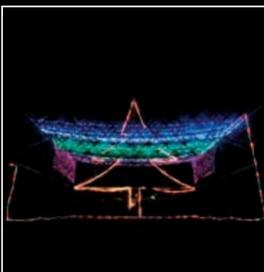


数年前、家の前を通りかかった子どもが「このおうちきれい！サンタさんが来るんだらうねー」と言う声が聞こえて、イルミで子どもたちに夢を与えたいと思ったそうです。見に来てくれるたくさんのお客さんに、もっとゆっくり眺めてもらいたいとの思いから、3年前に自宅前の空き地に足場を建て、幻想空間を作り出しました。計1万球以上のライトが見事です。



冬場は夕方になると真っ暗になるので防犯のために何かできれば…と家族で話し合っただけで始めたイルミネーション。来年はさらにバージョンアップの予定です。



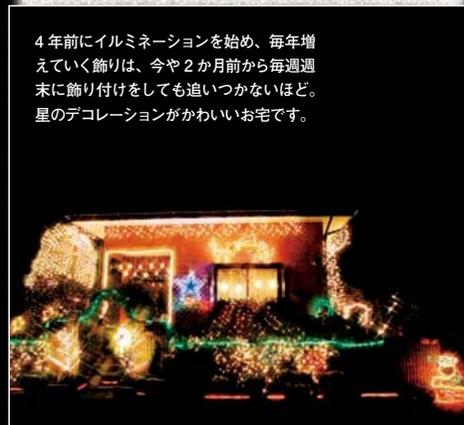
電球やオーナメントのセレクトから飾り付けまで奥さんが手掛け、かわいらしく優しい雰囲気にとまっています。室内のツリーがガラス越しに見えるのもおしゃれ。



イルミネーションがきれいな友だちの家を見て感動し、我が家でもやってみようご家族で試行錯誤。出窓に映り込む光がより一層の輝きを放っています。



優しい奥さんが孫の目線に合わせて、低い位置に飾り付けたイルミネーションのテーマはメルヘン。トナカイがひくツリには、なんとプレゼントが入っています。



4年前にイルミネーションを始め、毎年増えていく飾りは、今や2か月前から毎週週末に飾り付けをしても追いつかないほど。星のデコレーションがかわいいお宅です。



広いベランダを利用して、2階に飾り付けられたイルミネーション。見上げてみると、色とりどりのお星様のシャワーが降ってきているみたいでとてもきれいですね。



子どものためにと、お父さんが6年ほど前から始めたイルミネーション。最近「きれいですね」と声をかけてくれる人たちの笑顔も、飾り付けに力が入る要因です。

高台に建つこの家は、遠くから見ても一目で分かる大きなお星様と、金網を飾るかわいいベルのデコレーションがポイント。お隣さんと、仲良く輝いています。

みなさんいかがでしたか。キラキラまばゆいイルミネーション、おとぎ話のようなかわいらしいイルミ、ほんのりあたたかいイルミ…実際に見ていて、時がたつのも忘れてしまいました。イルミネーションだけに、各家庭それぞれで個性が「キラリ!」。今回、いきなりの訪問にもかかわらず快く取材に応じてくださったみなさん。本当にありがとうございました。温かいおもてなしに、寒い中の取材も心身ともにポッカポッカでした。それから付け加えますが、福智町にはこのほかにもすばらしいイルミがたくさんあります。すべては掲載できませんでしたが、また機会があれば「広報ふくち」はチャレンジします。光りに照らされた、すてきな福智の夜。新しい年、町中すべてのご家庭に幸せが降りてきますように…。